財　産　目　録

令和5年3月31日 現在

1：法人会計　　（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ　資産の部						
1　流動資産						
現金預金						
施設会計	苓北町農協	－	運転資金として	－	－	6,229,902
放課後児童クラブ	苓北町農協	－	運転資金として	－	－	0
本部会計	肥後銀行	－	運転資金として	－	－	968,491
	小計					7,198,393
未収補助金	(坂瀬川保育園(拠点区分))	－	延長保育事業	－	－	2,281,560
	(坂瀬川保育園放課後児童クラブ(拠点区分))	－	平成31年度分補助金	－	－	0
	小計					2,281,560
事業未収金	(坂瀬川保育園(拠点区分))	－	入所児童処遇特別加算他	－	－	1,038,780
流動資産合計						10,518,733
2　固定資産						
(1) 基本財産						
建物	苓北町坂瀬川108-1	S53.3.25	第2種社会福祉事業である坂瀬川保育園に使用している	56,435,000	48,720,205	7,714,795
基本財産合計						7,714,795
(2)その他の固定資産						
建物	苓北町坂瀬川108-1	S53.3.25	第2種社会福祉事業である坂瀬川保育園等に使用している	11,048,100	11,048,097	3
構築物	〃	－	〃	11,645,460	10,351,579	1,293,881
車輌運搬具	日産　ステーションワゴン他	－	園児送迎用	6,465,436	5,692,377	773,059
器具及び備品	ノートパソコン他	－	第2種社会福祉事業である坂瀬川保育園等に使用している	12,737,251	9,082,463	3,654,788
ソフトウェア	保育管理システム他	－	〃	725,000	724,999	1
退職給付引当資産	熊本県社会福祉協議会の実施する退職共済制度の事業主負担累計額	－	将来の退職金支払の為	－	－	7,731,744
人件費積立資産	苓北町農協	－	将来の人件費の為積立てている預金	－	－	8,950,000
修繕積立資産	〃	－	将来の修繕費の為積立てている預金	－	－	4,770,000
備品等購入積立資産	〃	－	将来の備品等購入の為積立てている預金	－	－	2,350,000
保育所施設・設備整備積立資産	〃	－	将来の施設・設備整備の為積立てている預金	－	－	14,900,000
その他の固定資産合計						44,423,476
固定資産合計						52,138,271
資産合計						62,657,004
Ⅱ　負債の部						
1　流動負債						
事業未払金	(坂瀬川保育園(拠点区分))	－		－	－	400,531
	(坂瀬川保育園放課後児童クラブ(拠点区分))	－		－	－	0
	小計					400,531
職員預り金	職員保険料預り分	－		－	－	390,786
賞与引当金	5年度夏季賞与分(1～3月分)	－		－	－	2,100,000
流動負債合計						2,891,317
2　固定負債						
退職給付引当金	熊本県社会福祉協議会の実施する退職共済制度の事業主負担累計額	－		－	－	7,731,744
固定負債合計						7,731,744
負債合計						10,623,061
差引純資産						52,033,943

（記載上の留意事項）
・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
・車輌運搬具の○○には会社名と車種を記載すること。車輌番号は任意記載とする。
・預金に関する口座番号は任意記載とする。